

TARCからのご案内

① 第18回TARCセミナーを開催いたします

2026年8月26日(水) 17:30~18:30 ハイブリッド(大学棟5階504教室+WEB)開催

1. 特定臨床研究の実施についての経験 - NATURE研究の経験から(仮題)

帝京大学医学部内科学講座 主任教授 上妻 謙先生

2. 帝京大学における特定臨床研究の支援体制(仮題)

演者調整中

3. 総合討論、質疑応答



WEB 参加申込 URL

<https://forms.office.com/r/XjS8tmCgy0>

② 2026年度 臨床研究学公開講座 開講のお知らせ(2027年3月31日まで)

臨床研究を実施する力を身につけることを目標とし、今年度も10テーマ23講義を6月より開講いたします。ご質問の多いプロトコルにおける統計解析を始め、臨床研究における個人情報の保護やシステムティックレビューなど、臨床研究の計画、実施にあたって、より実践的な内容となっております。公開講座へご登録いただきぜひご覧ください。



事前登録 URL

<https://forms.office.com/r/6390rWkWHP>

テーマ	内 容
イントロダクション 臨床研究の進め方と支援体制	①何をする？何をやればいい？本講義の目的と臨床研究概論 ②帝京大学における臨床研究の進め方と支援体制
研究デザイン	③臨床研究の種類、CQからのコンセプト作成 ④実現可能性を考えたプロトコル作成
倫理審査のポイント	⑤ランダム化比較試験(RCT)の倫理審査におけるポイント ⑥臨床研究における個人情報の保護
臨床研究体制の構築	⑦臨床研究システムの構築 ⑧臨床研究体制の構築、TARCによる研究支援
臨床研究のデータ管理	⑨データとは&どんなデータをどう収集するか ⑩データの品質・信頼性とは？ ⑪EDCについて
臨床研究における解析-基礎	⑫プロトコルにおける統計解析 ⑬統計解析の手法 ⑭サンプルサイズ設計
臨床研究における解析-メタ解析	⑮メタ解析
臨床研究の質・結果の公表	⑯モニタリング-臨床研究における品質マネジメント- ⑰監査について ⑱研究結果の評価と公表(報告書、Authorship等)
承認審査(PMDAとは)	⑲PMDAの役割 ⑳医薬品等のライフサイクル ㉑アカデミア、RWDとPMDA
データベース研究・システムティックレビュー	㉒データベース研究について-リアルワールドデータを中心に ㉓システムティックレビュー

③ 医学統計勉強会について

毎年ご好評をいただいております公衆衛生学研究科教授 (TARC 兼担) 宮田敏先生による医学統計勉強会を今年度も開講する予定です。詳細については、決まり次第、TARC のホームページ (<https://teikyo-tarc.jp/>) に掲載いたします。奮ってご参加ください。

④ 第 17 回 TARC セミナーのご報告

2026 年 2 月 25 日に第 17 回 TARC セミナーを開催いたしました。多くの方々にご参加いただきました。御礼申し上げます。今回は「米国 DCT に学ぶ研究革新：患者中心のデジタル研究デザインとは」と題して、帝京大学臨床研究センター 澤野 充明先生に、米国における分散型臨床試験 (DCT) の最新動向を Yale 大学留学期間中のご経験に基づきご紹介いただき、日本で導入する際に考慮すべき制度面・文化的背景・運用上の課題、そして応用可能性についてもお話しいただきました。参加者からは、患者さん参画の視点からの今後の臨床研究の在り方について大変参考になり理解を深めることができたといったご意見に加え、興味深く勉強になった、といった声が多く寄せられました。

TARC インターンシップ報告

今回のインターンシップでは、これまで十分に理解できていなかった臨床研究支援業務に関わる機会をいただきました。まず、ARO として臨床研究を包括的に支援する体制の広がりや専門性の高さに強い印象を受けました。特に、プロジェクトマネジメント、データマネジメント、統計解析、モニタリング、監査、メディカルライティングといった多職種の連携により研究が成立している点が印象的でした。また、研究相談や会議の見学を通じて、研究計画段階から終了まで、研究者の目的に合わせた一貫した支援が行われていることを学ぶことができました。これまで支援を依頼する側として関わっていた業務を、支援する組織の立場から理解できたことは大きな学びとなりました。本実習を通して、臨床研究は多くの専門職に支えられ、厳密な体制のもとで質が担保されていることを実感しました。実習で得られた知見を今後の業務に最大限に活かしていきたいと考えています。最後に、ご多忙の中で指導いただいた響谷先生、高橋先生、西谷先生、森豊先生、上妻先生、福島先生、安原先生をはじめとする TARC の皆様に、心より御礼申し上げます。

公衆衛生学研究科 専門職学位課程 2 年 塚田愛

TARC では、学部・研究科等を問わず、臨床研究および臨床研究支援に関心のある学生を対象にインターンシッププログラムを提供しています。公衆衛生学研究科の学生については、一定時間以上の参加により、科目「インターンシップ」の単位として認定を受けることができます。プログラムでは、臨床研究支援組織の機能と役割について実践的に学ぶ機会を提供しています。本取り組みが、学生の臨床研究支援分野へのキャリア形成の一助となるとともに、臨床研究のさらなる発展に貢献できることを願っています。

※インターンシッププログラムは通年で参加者を募集しています (単位取得をご希望の場合は、所属先の規程に従ってください)。内容についてのご確認だけでもお気軽にお問い合わせください。指導教員の先生方からのご相談もお待ちしております。

TARC による臨床研究支援について

TARC では、臨床研究支援として、メディカルライティング、プロジェクトマネジメント、データマネジメント、生物統計、モニタリング、監査などの業務を実施しております。臨床研究の実施に際してお困りのことやご相談事項がございましたら、TARC ホームページ (<https://teikyo-tarc.jp/internal/consulting/>) のお問い合わせフォームよりお問い合わせください。

TARC Vol. 23



帝京大学
臨床研究センター
Teikyo Academic Research Center

発行日 2026.6
発行元 帝京大学臨床研究センター
発行人 大須賀 穂

e-mail tarc-info@teikyo-u.ac.jp
URL <https://teikyo-tarc.jp>

〒173-8605 東京都板橋区加賀 2-11-1
TEL 03-3964-1211 (代) 内線 45062